歯肉炎および辺縁性歯周炎に対するパスター剤

「アセス A」の二重盲検法による薬効評価

村井正大¹⁾ 牧野勲嗣¹⁾ 飯塚一郎¹⁾ 田口忠夫¹⁾
 奥野健二¹⁾ 向井浩¹⁾ 山本博武²⁾ 芳賀健輔²⁾
 津覇実²⁾ 山岡昭³⁾ 今井久夫³⁾ 民上良徳³⁾
 林和夫³⁾ 西野芳彦³⁾ 橋本光示³⁾ 三瀬博司³⁾
 護邦忠弘³⁾ 高田耕平³⁾ 寺坂章³⁾ 小早川博昭³⁾
 木村雅年³⁾ 今津智子³⁾ 名和右悟³⁾ 中静正⁴⁾
 水野巳克⁴⁾ 西村徹⁴⁾ 菅谷直洋⁴⁾ 渡辺久郎⁴⁾
 岩山幸雄⁵⁾ 山田亨⁵⁾ 白木雅文⁵⁾ 河内準治⁵⁾
 西川博之⁵⁾ 賛良治⁵⁾ 村上純一⁵⁾ 堀敏子⁵⁾
 太田紀雄⁶⁾ 岸本真⁶⁾ 横地英男⁶⁾ 春木達弥⁶⁾
 堀俊雄⁷⁾ 小田原國俊⁷⁾ 遠藤省吾⁷⁾ 大和田充⁷⁾
 田辺亮⁷⁾ 三辺正人⁷⁾ 木下四郎⁸⁾ 野口俊英⁸⁾
 浦口良治⁸⁾ 林成忠⁸⁾ 仲島知美⁸⁾ 鴨井久一⁹⁾
 戸来徹⁹⁾ 保母良基⁹⁾ 宮本美彦⁹⁾ 亘理滋⁹⁾
 吉永英司⁹⁾ 花村裕之⁹⁾ 本田忍⁹⁾ 朝日出祥一⁹⁾
 濱野泰子⁹⁾ 渡辺嘉一⁹⁾ 佐藤徹一郎¹⁰⁾ 山田了¹⁰⁾
 磯泰巳¹⁰⁾ 八百枝正樹¹⁰⁾ 長野恭輔¹⁰⁾ 森山貴史¹⁰⁾
 大須賀豊¹⁰⁾ 渡辺一夫¹⁰⁾ 長谷川紘司¹¹⁾ 宮下元¹¹⁾
 鈴木賢¹¹⁾ 大倉博顕¹¹⁾ 古宅康久¹¹⁾ 栗山正之¹¹⁾
 鈴木基之¹¹⁾ 馬目好雄¹¹⁾ 菊地規子¹¹⁾ 池田克巳¹²⁾
 引間徹¹²⁾ 楠公仁¹²⁾ 渡辺幸男¹²⁾ 下島孝裕¹²⁾
 篠田登¹³⁾ *寺田誠¹⁴⁾ 森亮二¹³⁾ *森川公博¹⁴⁾
 笠原昭二¹³⁾ 蓮沼里恵子¹³⁾ *加藤順子¹⁴⁾

日本大学歯学部歯周病学教室¹⁾, 九州歯科大学歯科保存学教室²⁾, 大阪歯科大学歯周病学教室³⁾
 愛知学院大学歯学部歯周治療学教室⁴⁾, 岐阜歯科大学歯周病学教室⁵⁾, 松本歯科大学歯周治療学教室⁶⁾
 神奈川歯科大学保存学教室⁷⁾, 東京医科歯科大学第二歯科保存学教室⁸⁾, 日本歯科大学歯周病学教室⁹⁾
 東京歯科大学保存学教室¹⁰⁾, 昭和大学歯学部歯周治療学教室¹¹⁾, 城西歯科大学歯周病学教室¹²⁾
 東北歯科大学附属病院歯科保存学第一講座¹³⁾, *第二講座¹⁴⁾

(昭和57年6月20日受付)

Clinical Evaluation of Pasta Drug, ACCESS-A, on Gingivitis and Marginal Periodontitis by Double Blind Method

Seidai MURAI¹⁾, Noritsugu MAKINO¹⁾, Ichiro IIZUKA¹⁾, Tadao TAGUCHI¹⁾, Kenzi OKUNO¹⁾ and Hiroshi MUKAI¹⁾. Hakubu YAMAMOTO²⁾, Kensuke HAGA²⁾ and Minoru TSUHA²⁾. Akira YAMAOKA³⁾, Hisao IMAI³⁾, Yoshinori MIKAMI³⁾, Kazuo HAYASHI³⁾, Yoshihiko NISHINO³⁾, Kohji HASHIMOTO³⁾, Hiroshi MISE³⁾, Tadahiro MORIKUNI³⁾, Kohei TAKADA³⁾, Akira TERASAKA³⁾, Hiroaki KOBAYAKAWA³⁾, Masatoshi KIMURA³⁾, Tomoko IMAZU³⁾ and Yugo NAWA³⁾. Tadashi NAKASHIZUKA⁴⁾, Katsumi MIZUNO⁴⁾, Tohru NISHIMURA⁴⁾, Naohiro SUGAYA⁴⁾ and Hisao WATANABE⁴⁾. Yukio IWAYAMA⁵⁾, Takashi YAMADA⁵⁾, Masafumi SHIRAKI⁵⁾, Junji KOUCHI⁵⁾, Hiroyuki NISHIKAWA⁵⁾, Ryoji NIE⁵⁾, Junichi MURAKAMI⁵⁾ and Toshiko HORI⁵⁾. Norio OHTA⁶⁾, Shin KISHIMOTO⁶⁾, Hideo YOKOCHI⁶⁾ and Tatsuya HARUKI⁶⁾. Toshio HORI⁷⁾, Kunitoshi ODAWARA⁷⁾, Shougo ENDO⁷⁾, Mitsuro OHWADA⁷⁾, Ryoh TANABE⁷⁾ and Masato MINABE⁷⁾. Shiro KINOSHITA⁸⁾, Toshihide NOGUCHI⁸⁾, Ryoji URAGUCHI⁸⁾, Seichu RIN⁸⁾ and Tomomi NAKAJIMA⁸⁾. Kyuichi KAMOI⁹⁾, Toru HERAI⁹⁾, Ryouki HOBO⁹⁾, Yoshihiko MIYAMOTO⁹⁾, Shigeru WATARI⁹⁾, Eiji YOSHINAGA⁹⁾, Hiroyuki HANAMURA⁹⁾, Shinobu HONDA⁹⁾, Shoichi ASAHIDE⁹⁾, Yasuko HAMANO⁹⁾ and Kaichi WATANABE⁹⁾. Tetsuichiro SATO¹⁰⁾, Satoru YAMADA¹⁰⁾, Yasumi ISO¹⁰⁾, Masaki YAOEDA¹⁰⁾, Kyousuke NAGANO¹⁰⁾, Takafumi MORIYAMA¹⁰⁾, Yutaka OHSUKA¹⁰⁾ and Kazuo WATANABE¹⁰⁾. Kohji HASEGAWA¹¹⁾, Hajime MIYASHITA¹¹⁾, Masaru SUZUKI¹¹⁾, Hiroaki OHKURA¹¹⁾, Yasuhisa KOTAKU¹¹⁾, Masayuki KURIYAMA¹¹⁾, Motoyuki SUZUKI¹¹⁾, Yoshio MANOME¹¹⁾ and Noriko KIKUCHI¹¹⁾. Katsumi IKEDA¹²⁾, Toru HIKIMA¹²⁾, Kimihito KUSUNOKI¹²⁾, Yukio WATANABE¹²⁾ and Takahiro SHIMOJIMA¹²⁾. Noboru SHINODA¹³⁾, Makoto TERADA¹⁴⁾, Ryoji MORI¹³⁾, Kimihiro MORIKAWA¹⁴⁾, Shoji KASAHARA¹³⁾, Rieko HASUNUMA¹³⁾ and Junko KATO¹⁴⁾

Department of Periodontology, Nihon University. School of Dentistry¹⁾. Department of Endodontics and Periodontics, Kyushu Dental College²⁾. Department of Periodontology, Osaka Dental University³⁾. Department of Periodontology, Aichigakuin University, School of Dentistry⁴⁾. Department of Periodontology, Gifu Dental College⁵⁾. Department of Periodontology, Matsumoto Dental University⁶⁾. Department of Conservative Dentistry, Kanagawa Dental College⁷⁾. Department of Periodontology, School of Dentistry, Tokyo Medical and Dental University⁸⁾. Department of Periodontology, Nippon Dental University⁹⁾. Department of Periodontology, Tokyo Dental College¹⁰⁾. Department of Periodontics, School of Dentistry, Syowa University¹¹⁾. Department of Periodontology, Josai Dental University¹²⁾. Department of Operative Dentistry, Tohoku Dental University^{13,14)}.

The clinical effect of Access-A on gingivitis and marginal periodontitis was determined by a double blind method using an inactive placebo as a control. The results are as follows:

(1) Total clinical findings, symptoms autoanalyzed by patients and observations by physicians in charge, indicated a trend that Access-A possessed better improvement than the control.

(2) In case of main clinical findings, the observations by physicians in charge such as redness, swelling, bleeding, and pus discharge, a significant improvement ($p < 0.05$) by Access-A was confirmed 4 weeks

after the initiation of pasta application in effective percentage.

(3) Significant improvements in recoveries of oral feeling autoanalyzed by patients and of dental calculus, redness, swelling, and bleeding observed by physicians in charge, were recognized with Access-A in improvement rate.

(4) In order to reduce 50% of the observations in redness, swelling, and bleeding, Access-A and placebo required 3-4 weeks and 4-7 weeks, respectively.

(5) No remarkable side effect was observed in both Access-A and placebo.

緒 言

歯周疾患を起す最大の原因は、デンタルプラーク（以後プラークと略す）であり、それを取り除くこと（プラークコントロール）が歯周治療にとって極めて重要であることは広く認められている¹⁻³⁾。

このプラークを取り除く最も効果的な方法として、ブラッシングを主体とする機械的清掃法が推奨されている^{4,5)}。プラークコントロールが徹底してくると発赤、腫脹などの歯周組織の炎症々状は大部分消失してくるが、急性症状が強く、機械的清掃が困難な場合などに消炎作用のある薬物を利用して治療効果を期待する場合も

ある⁶⁻¹²⁾。

我々は今回消炎作用を有するとされている新しいパスター剤「アセスA」を用い、これが歯肉炎および歯周炎に対してどのような影響を及ぼすかについて二重盲検法により臨床的に検討した。

「アセスA」の主成分はカミツレチンキ、ラタニアチンキ、ミルラチンキで歯肉に対する抗炎症作用¹³⁻¹⁵⁾、収斂作用¹⁶⁻²⁰⁾および防腐作用²¹⁻²³⁾があることを Breidenbach²⁴⁾が報告している。この主成分を含むパスター剤は、西ドイツで歯周病の治療さらに予防用パスター剤「Parodontax」として広く使用されているものである²⁵⁻³²⁾。

以下、臨床効果について報告する。

表 1 アセスA臨床施設一覧

九州歯科大学	歯科保存学教室	教授 山本 博 武
大阪歯科大学	歯周病学教室	教授 山 岡 昭
愛知学院大学歯学部	歯周治療学教室	教授 中 静 正
岐阜歯科大学	歯周病学教室	教授 岩 山 幸 雄
松本歯科大学	歯周治療学教室	教授 太 田 紀 雄
神奈川歯科大学	保存学教室	教授 堀 俊 雄
東京医科歯科大学歯学部	第二歯科保存学教室	教授 木 下 四 郎
日本大学歯学部	歯周病学教室	教授 村 井 正 大
日本歯科大学歯学部	歯周病学教室	教授 鴨 井 久 一
東京歯科大学	保存学教室	教授 佐 藤 徹一郎
昭和大学歯学部	歯周治療学教室	教授 長谷川 紘 司
城西歯科大学	歯周病学教室	教授 池 田 克 巳
東北歯科大学	歯科保存学教室	教授 篠 田 登

材料および方法

1. 対 象

対象とした患者は、昭和56年10月から12月までの3ヵ月間に表1に示す13施設を訪れた外来患者のうち、臨床所見および各種診査により歯肉炎あるいは歯周炎（軽度、中度、重症度）と診断された209名とした。なお、歯肉炎と診断された患者は、年齢14歳から53歳の60名（男性19名、女性41名）、歯周炎と診断された患者は年齢19歳から69歳の149名（男性80名、女性69名）であった。

2. 薬 剤

1) 実 薬

アセスA（以後Aと略す）は、主成分としてカミツレチンキ（1.25%）、ラタニアチンキ（1.25%）、ミルラチンキ（0.62%）および炭酸水素ナトリウム（67.9%）を含有するものである。

2) 偽 薬

偽薬（Inactive placebo、以後Pと略す）としては、上記主成分を含まないもので、炭酸水素ナトリウムはリン酸カルシウムにて置換し、着色料、着香料などを加え、実薬と外観上、色、味ともまったく識別不能としたものである。

3. 薬剤区別

A、Pの2種のパスター剤は、それぞれ閉鎖チューブに充填したものであり、4週間分を1症例分として用いた。A、Pの薬剤区分はコントローラー、田村豊幸（日本大学神戸歯学部薬理学教室）が正20面体乱数サイ（日本規格協会製）を用いて無作為に割りつけ、薬剤Noの10を1単位として同数（5チューブづつ）のAとPが入るようにした。なお、コントローラーがキーコードを厳重に密封保管した。

4. 方 法

歯肉炎および歯周炎患者に対し、初診時に表3に示す判定基準（以後基準と略す）のもとに、ブラーク、歯石および各種臨床症状の診査を行い、表2の臨床試験調査表（以後調査表と略す）に記載した。なお、診査部位は原則として上下顎左右中切歯のいずれかの辺縁歯内部および両中切歯間の乳頭部に限定した。つぎに歯石除去および洗浄を行い、初診時の処理をおえた。

一週間後、来院を求め、ブラーク、歯石および各種臨床症状を前述の基準に従って再診査したのち、調査表に記載し、パスター剤を患者の来院順に与え、この時点

開始時とした。

1) 使用方法および用量

パスター剤をチューブから約1g（約1.8cm）を歯ブラシにとり、朝夕2回3分間づつ刷掃させた。なお、ブラッシング法は患者が従来行っていた方法とした。

2) 観察期間

観察期間はパスター剤使用開始後4週間とし、使用開始後1週間、2週間、3週間、4週間の各時点で観察診査し調査表に記録した。

5. キーコードの開封

試験終了後のキーコード開封の前に、コントローラーおよび施設代表者の6名が、各症例ごとに記載内容の確認をし、除外および脱落例の検討を十分に行った。なお、除外および脱落例の条件は次のものとした。

- 1) 規定外の患者が対象とされていた場合。
- 2) Aの薬効と関連のある併用治療（併用薬剤）が用いられた場合。
- 3) 試験途中で来院しなくなった場合。
- 4) 副作用を生じ試験の継続ができなくなった場合。
- 5) 患者が使用中止を希望した場合。
- 6) その他担当医が試験の中止を必要と認めた場合。
- 7) 調査表のデータ記載が不備な場合。

また、開封後のデータの保証もコントローラーにより十分確保された。

6. 評価判定の解析方法

1) 改善度および改善率による解析

改善度による解析は以下の方法により行った。すなわち調査表により、使用開始前、使用1、2、3、4週後の各時点における改善度を求め解析した。効果判定基準は、各症例について1、2、3、4週後の開始時に対する改善度について比較し、下記の5段階とした。

著明改善	3→0, 2→0
中等度改善	1→0, 3→1
軽度改善	3→2, 2→1
不 変	3→3, 2→2, 1→1
悪 化	0→1, 0→2, 0→3 1→2, 1→3, 2→3

なお、開始時より症状の認められないもの（0→0）は、不変とすべきではないと考えられるので、“症状の認められないもの”として解析の対象としなかった。

検定は、軽度改善以上の改善度について、 $2 \times 2\chi^2$ -検定、 $2 \times n\chi^2$ -検定、改善以上の歩合（百分率）の分散検定、Wilcoxonの順位和検定（w-検定）によりA群、P群の比較を行った。背景因子の検定には、 2×2 および

表 2 臨床試験調査表
臨 床 試 験 調 査 表

調 査 No.		病院のカルテNo.	
医療機関名		担当医	
	氏 名	年 令 才	
	性 別 男 女	職 業	
初診日 昭和 年 月 日			
主 訴			
診 断 歯肉炎，歯周炎（軽症，中等度，重症）			
備 考			

表 3 判定基準

○ 判定基準

自覚症状(口腔の全体が対象)

(1) 出血

- 0 : 全然ない
- 1 : 歯刷牙の使用時に時々出血する
- 2 : 歯刷牙の使用時にいつも出血する
- 3 : 自然に出血する

(2) 口腔内の感じ(前回に比べて)

- 0 : 非常に良くなった
- 1 : 良くなった
- 2 : 変らない
- 3 : 悪くなった

他覚症状

(3) プラーク

- 0 : 肉眼で全く認められない
- 1 : 歯肉辺縁に肉眼で認められないが、
探針で擦過することによって認められるもの
- 2 : 少量又は中等量に認められるもの
- 3 : 高度に認められるもの

(7) ポケットの深さ(最深部)

- 0 : 1 mm 未満
- 1 : 1 mm 以上 3 mm 未満
- 2 : 3 mm 以上 5 mm 未満
- 3 : 5 mm 以上

(4) 歯石

- 0 : 全く認められない
- 1 : 縁上にわずかに認められる
- 2 : 縁下にもわずかに認められる
- 3 : 縁上下に多量に認められる

(8) 出血

- 0 : プロービングで全く認められない
- 1 : プロービングでわずかに認められる
- 2 : プロービングで認められる
- 3 : 自然に出血している

(5) 発赤

- 0 : 全く認められない
- 1 : 乳頭の一部に認められる
- 2 : 乳頭および歯肉縁に認められる
- 3 : 付着歯肉にまで及んでいるもの

(9) 排膿

- 0 : 指圧で全く認められない
- 1 : 指圧でわずかに認められる
- 2 : 指圧で認められる
- 3 : 自然に排膿している

(6) 腫脹

- 0 : 全く認められない
- 1 : 歯肉に軽度の炎症があり、変色と腫脹がみられる
- 2 : 歯肉に中等度の炎症があり、変色と腫脹がみられる
- 3 : 歯肉に強度の炎症があり、変色と腫脹と潰瘍が認められる

(10) 動揺

- 0 : 生理的動揺の範囲内
- 1 : 切端部が唇舌的にわずかに動揺する
- 2 : 切端部が唇舌的に 1 mm 以上 2 mm 未満動揺する
- 3 : 切端部が唇舌的に 2 mm 以上動揺する

(11) 口臭(30cm~50cm 立位で判定)

- 0 : 全く臭はない
- 1 : わずかに臭う
- 2 : 臭う
- 3 : マスクをかけても強く臭う

表 4 判定基準および改善率の算出方法

判定基準	楠らの方法	本報の方法
—	0	0
±	1	1
+	3	2
++	5	3

なお、改善率の算出は楠らの方法³³⁾を用いた。

$$\text{改善率 (\%)} = \frac{\text{薬剤投与開始時の合計点} - \text{薬剤投与X週後の合計点}}{\text{薬剤投与開始時の合計点}} \times 100$$

X: 1, 2, 3, 4

$2 \times n\chi^2$ -検定を用いた。検定結果は危険率5%を有意水準としたが、有意水準10%まで()内に記載した。

改善率による解析は、楠らの方法³³⁾に若干の改変を加えて行った。すなわち、調査表中の検査項目の判定基準を表4のように改変した。

2) 使用期間を決定する因子の解析

調査表に記入された各症状における評価の総和の自然対数を x 軸にとり、y 軸に使用期間をとった場合、両者の関係を見ると、次式に近似することが明らかになった。

$$y = a \log x + b$$

y: 使用期間, 週

x: (評価の総和)/(全症例数)

ここで x が 1/2 になる値 (50% 症状が消失する値, Effective Period-50, EP₅₀) および 1/10 になる値 (90% の症状が消失する値, Effective Period-90, EP₉₀) を得られた一次回帰曲線より推定した。なお x の値は、プラークの付着の付着の程度および発赤、腫脹、出血、排膿の程度について求めた。

試験成績

1. 除外および脱落例

各施設から回収した実施例数は209症例で各症例については表5に示した。解析から除外した除外および脱落例は、41症例(除外および脱落率19.62%)あり、表6にその理由を示した。有効症例数168例中、A投与群は85例、P投与群は83例であった。

2. 背景因子

有効症例数168例の背景因子について解析したものを

表7に示した。各因子(合計、性別、年齢、重症度、合併症の有無、併用薬)におけるA群とP群の間の有意差は認められなかった。重症度の解析($2 \times n\chi^2$ -検定)で $p < 0.10$ にて有意性が示唆された。

3. 改善度の解析

各検定による解析結果を表8に示した。

1) 自覚症状

(1) 出血

A群とP群との間に有意性は認められなかった。

(2) 口腔内の感じ

A群とP群との間に、使用開始後1~4週で $A > P$ の有意性が認められた。検定法別に有意水準を表9に示した。

2) 主治医の所見

(1) プラーク

A群とP群との間に有意性は認められなかった。

(2) 歯石

A群とP群との間に、使用開始後1週で $A > P$ の有意性 ($2 \times 2\chi^2$ -検定, ($p < 0.10$); 分散検定, $p < 0.01$; W-検定, $p < 0.046$) が認められた。使用開始2週間以後では、有意性は認められなかった。

(3) 発赤

A群とP群との間に、使用開始4週後に $A > P$ が示唆された(W-検定, $p < 0.08$)。他に有意性は認められなかった。

(4) 腫脹

A群とP群との間に、使用開始後3, 4週で $A > P$ の有意性が認められた。検定法別に有意水準を表10に示した。

表 5 試 験

	氏 名	性 別	年 令	重 症 度	薬 剤	併用 薬剤	(1) 出 血				(2) 口腔内の感じ				(3) プ ラ ー ク				(4) 歯 石				(5) 発 赤										
							開	1	2	3	4	開	1	2	3	4	開	1	2	3	4	開	1	2	3	4	開	1	2	3	4		
1		♀	46	G	P	なし	3	1	0	0	0	0	0	0	0	2	1	1	0	0	1	0	0	0	0	2	1	1	0	0			
3		♀	38	P ₁	A	あり	0	0	0	0	0	1	1	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2	2	0	0			
4		♀	33	G	P	なし	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	2	1	1	1	1			
5		♀	57	P ₁	A	〃	1	1	1	0		2	1	1	0		2	2	1	0	0	2	1	0	0	0	1	1	1	0	0		
6		♂	27	G	P	〃	0	0	0	0	0	2	2	2	2	2	1	1	1	0	0	2	2	2	2	2	1	1	1	1	1		
7		♂	43	P ₂	A	〃	1	0	0			2	2				0	0	0			2	2	2			1	1	1				
8		♂	47	P ₂	A	〃	0	0	0	0		2	2	2	2		0	0	0	0		0	0	0	0		2	2		2			
21		♀	34	P ₃	A	〃	0	0	0			1	1	1			1	1	0			1	0	0			1	1	0				
22		♀	20	G	A	〃																											
23		♀	55	P ₁	P	〃	1	1	1	0	0	1	1	0	0	0	1	1	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
24		♀	34	P ₃	A	〃	2	1	2	2	1		1	2	0	0	1	1	1	0	0	0	1	1	0	0	1	1	0	0	0	0	
25		♀	32	G	P	〃	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	
26		♀	36	G	A	〃	1	0	0	0	0	1	1	0	0	0	1	1	2	1	1	0	0	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
27		♀	19	G	A	〃	0	0	0	1	1	1	1	1	1	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	1	1	1	1	1	
28		♀	32	G	P	〃	2					2					1					2					1						
29		♂	47	P ₂	P	〃	1	1	1	0	0	2	0	2	1	1	1	2	1	1	1	0	0	1	2	2	2	2	2	2	2	1	
30		♀	26	G	P	〃	1	1	0	0		2	2	1	1		1	0	0	1		0	1	2	2		1	1	1	1			
31		♀	17	G	P	〃	2	2	1	1	0	2	2	1	1	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2	2	1	1		
32		♀	38	P ₂	A	〃	2	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	0	0	0	0	1	1	0	0	2	2	1	1	1	1	
33		♀	50	P ₂	A	〃	1	0	0	0	0		2	1	1	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	0	0	0	
34		♀	53	G	A	〃	0	0	0	0	0	1	1	1	1	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	1	1	1	
35		♂	30		P	〃																											
41		♀	50	P ₃	P	〃	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	2	2	1	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	1	1	1	
42		♀	22	G	P	〃	1	1	0	0	0	2	1	1	2	2	2	1	1	1	1	2	1	1	1	1	2	1	1	1	1	1	
43		♂	38	P ₃	A	〃	1		0			1	1	1			1	1	0	0	0	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
44		♀	21		A	〃	0					0					0					0					0						
45		♂	45	P ₂	P	〃	1	0	0	0	0		0	0	0	0	2	2	2		2	0	0	0	0	0	3	3	2	1	1		
46		♂	36	P ₃	P	〃	1	1	1			1	1	1			2	2	2			0	0	0			3	2	2				
47		♂	38	P ₂	A	〃	2	1	1	1	0	2	1	1	1	0	2	1	1	1	0	2	1	0	0	0	1	1	1	0	0	0	
48		♀	35	G	P	〃	1					2					1					0					2						
49		♀	36	P ₂	A	〃		1	0	0	0		1	0	0	0	2	2	1	1	0	0	0	0	0	0	2	1	1	1	0	0	
50		♂	45	P ₁	A	〃	1	0	0	0	0	1	1	1	0	0	2	2	1	0	0	0	0	0	0	0	2	2	2	1	0	0	
51	♀	26	G	A	〃	1	1	1	1	1	3	2	2	1	1	1	1	1	1	1	0	0	0	0	0	1	1	1	1	1	1		
52	♀	45	P ₁	P	〃	0					0					0					0					1							
53	♂	39	P ₂	A	〃	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1	1	1	1	0	0	0	0	0	2	2	2	2	2	2		
54	♀	35	P ₂	P	〃	1	1	1	0	0	1	1	2	2	1	1	1	1	1	1	0	1	0	1	1	1	1	1	1	0	0		
55	♀	14	G	P	〃	2	1				1	1				1	1				0	0				2	1						
57	♀	34	P ₁	A	〃	0	0	0	0		0	0	0	0		2	1	1	0		0	0	0	0		1	1	1	0				
58	♀	29	P ₁	A	〃	1	1	1	0	0	2	1	1	2	2	1	0	0	1	0	0	0	0	1	0	1	1	1	1	1	1		
59	♂	43	P ₃	P	〃	1	1	1	1		1	1	1	1		1	1	1	1		1	1	1	1		2	2	1	1				
61	♀	50	G	P	〃	1	0	0	0	0		1	1	1	0	0	0	0	0	0	2	1	0	0	0	2	1	0	0	0	0		
62	♂	32	P ₂	P	〃	0	0	0	0	0	2	1	2	2	2	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2	2	1	1	1		

成績

(6)腫					(7)ポケットの深さ					(8)出					(9)排					(10)動					(11)揺					(12)口					臭		脱落		副作用	
開	1	2	3	4	開	1	2	3	4	開	1	2	3	4	開	1	2	3	4	開	1	2	3	4	開	1	2	3	4											
2	1	1	0	0	1	1	1	0	0	3	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0											
1	1	1	0	0	1	1	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0					(+)						
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0											
1	1	1	0	0	2	2	2	2	2	2	1	1	0	0	1	1	1	0	0	1	1	1	0	0	1	1	1	0	0											
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0											
1	1	1			3	3	3			1	1	0			1	1	0			1	1	1			1	1	1			脱落										
1	1		1		1	1		1		0	0		0		1	1		0		1	1		1		0	0		0		脱落		(+)								
1	1	1			1	1	1			0	0	0			0	0	0			0	0	0			0	0	0			脱落										
																															脱落									
1	0	0	0	0	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1	1	1	1	1	1	2	0	0											
1	1	1	0	0	3	3	3	3	3	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	1	0	0											
0	0	0	0	0	1	1	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0											
1	1	1	1	1	2	2	2	2	2	2	1	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0											
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	2	2	2	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	1	1											
1					1					2					0					0					2					脱落										
2	1	1	2	1	3	3	3	3	3	2	2	1	0	0	1	2	1	1	1	2	2	2	2	2	1	1	1	2	2		脱落									
1	1	1	1		3	3	3	2		1	0	0	0		1	0	0	0		2	2	2	2		2	2	2	1												
2	1	1	1	0	1	1	1	1	1	2	2	2	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0											
3	3	2	1	1	2	2	2	1	1	2	2	2	1	1	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	0	1	1	0	0		脱落									
1	1	1	0	0	2	2	2	1	1	1	1	1	0	0	1	1	1	0	0	1	1	1	0	0	1	1	1	0	0											
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	0	1	1	1	1	1	0	0	0	0	0	1	1	1	0	0											
																															脱落									
1	1	1	1	1	2	2	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0											
2	1	1	1	0	3	3	2	2	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0											
1	2	1	1	1	1	1	1	1	1	2	1	0	0	0	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	0	0	0											
1					1					0					0					0					1					脱落										
2	2	2	1	1	3	3	3	3	3	2	2	1	0	0	2	2	2	2	2	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0											
3	2	2			3	3	3			2	2	1			2	2	1			3	3	3			2	1	1			脱落										
1	1	1	0	0	2	2	1	1	1	2	1	0	0	0	1	1	0	0	0	2	2	1	1	1	2	2	0	0	0											
2					2					1					0					0					1					脱落										
1	0	0	0	0	2	2	2	2	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0												
2	2	2	1	0	3	3	2	2	1	1	1	1	0	0	2	2	2	2	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0												
1	0	0	0	0	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0												
1					1					0					0					0					1					脱落										
2	2	2	1	1	3	3	3	3	3	1	1	1	1	1	0	0	0	0	0	1	1	1	1	1	0	0	0	0	0											
2	1	1	1	0	2	2	2	2	1	2	2	2	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0											
2	1				1	1				2	1				0	0				0	0				1	0				脱落										
1	1	0	0		1	1	1	1		1	0	0	0		0	0	0	0		0	0	0	0		0	0	0	0												
1	0	0	0	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	0	0	0	0	0	1	1	1	1	1	0	0	0	0												
2	2	1	1		2	2	1	1		2	2	1	1		2	2	1	1		2	2	1	1		1	1	1	1												
1	1	0	0	0	1	1	1	1	1	1	0	1	1	0	0	0	0	0	0	1	1	1	0	0	1	1	0	0												
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	1	1	1	1	0	0	0	0												

	氏 名	性 別	年 令	重 症 度	薬 剤	併用 薬剤	(1) 出 血					(2) 口腔内の感じ					(3) プ ラ ー ク					(4) 歯 石					(5) 発 赤				
							開	1	2	3	4	開	1	2	3	4	開	1	2	3	4	開	1	2	3	4	開	1	2	3	4
63		♂	36	P ₁	P	なし	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	1	1	0	0	1	1	1	1	0
64		♂	45	G	A	〃	0	0	0	0	0	2	2	2	2	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
65		♂	39	P ₃	A	〃	1	1	1	1	1	2	2	1	2	2	1	1	1	2	1	0	0	0	0	0	1	2	1	2	1
66		♂	24	G	P	〃	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0
67		♂	24	G	P	〃	0	0	0	0	0	2	2	1	1	1	1	1	0	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	0	0
68		♀	40	P ₁	A	〃	0	0	0	0	0	2	2	2	2	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0
69		♀	29	G	A	〃	0	0				2					1	0				0	1				1	1			
70		♀	24	G	A	〃	0	0	0	0	0	2	2	2	2	1	2	2	2	2	2	1	0	1	1	1	2	1	1	1	1
71		♂	24	P ₁	A	〃	2	2	2	2	2	2	1	2	2	2	2	1	2	2	1	2	1	1	1	1	2	1	1	1	1
72		♀	39	G	P	〃	0	0	0	0	0	2	2	2	2	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	0	0
73		♂	26	G	A	〃	0	0	0			1	1	1			1	1	0			1	1	0			1	1	1		
74		♀	46	P ₂	A	〃	0	0	0	0	0	2	2	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
75		♀	41	G	A	〃	0	0	1	0	0	2	2	2	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2	2	2	2
76		♂	40	P ₁	P	〃	1	0	0			1	1	1			0	0	0			1	1	1			1	0	0		
81		♀	43	P ₁	P	〃	1	1	1	1	0	1	1	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1	1	1	1
83		♀	19	G	A	〃	0	0	0	0	0	2	2	2	2	2	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	1	1
84		♂	22	G	P	〃	0	0	0	0	0	0	2	2	2	2	2	1	1	1	0	0	0	0	0	0	2	2	1	1	1
85		♂	22	G	A	〃	0	0	0	0	0	2	2	2	2	2	2	1	1	1	1	0	0	0	0	0	2	2	2	2	2
86		♂	24	G	P	〃	0	0	0	0	0	2	2	2	2	2	1	2	1	1	0	0	0	0	0	0	1	1	2	2	2
88		♂	22	G	A	〃	0	0				2	2				1	1				0	0				2	2			
89		♂	25	G	A	〃	1	1	0	0	0	2	2	1	1	1	2	2	2	1	1	0	0	0	0	0	2	2	1	1	1
91		♂	32	G	A	〃	0	0	0	0	0	1	1	1	1	1	2	0	0	0	1	0	0	0	0	0	2	2	1	1	1
93		♂	24	G	P	〃	0	0	0	0	0	2	2	2	2	2	1	1	1	1	2	0	0	0	0	0	2	2	2	2	1
94		♂	23	G	A	〃	1	1	1	1	0	2	2	2	2	2	2	1	1	1	1	0	0	0	0	0	2	2	2	2	1
95		♂	29	G	P	〃	1	0	0	0	0	2	1	1	2	2	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	1	1
96		♂	22	G	P	〃	0	0	1	1	0	2	2	2	2	2	1	0	1	1	0	0	0	0	0	0	2	1	0	0	0
97		♂	38	P ₂	P	〃	1	1	1	1	1	2	2	2	2	2	1	2	1	2	2	0	0	0	0	0	2	2	2	2	2
98		♀	24	G	A	〃	1	1	1	1	1	2	2	2	2	2	1	1	1	1	1	0	0	0	0	0	1	1	1	1	1
99		♂	24	G	A	〃	0	0	0	0	0	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	0	0	0	0	0	2	2	1	1	1
100		♀	23	G	P	〃	0	0	0	0	0	1	2	2	2	2	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	2	2	2	2	1
101		♀	51	P ₁	A	〃	2	1	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	1	1	1	1	0	0	0
102		♀	18	G	P	〃	0	0	0	0	0	1	1	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0
103	♀	37	G	A	〃	1	1	0	1	0	1	2	2	2	2	1	0	1	1	1	2	2	2	2	2	2	1	2	3	1	
104	♀	35	P ₂	P	〃	0	0	0	0	0	2	2	2	2	2	2	1	1	0	0	0	0	0	0	0	2	1	1	1	1	
105	♂	47	P ₂	A	〃	0	0	0	0	0	2	2	2	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
107	♀	48	P ₁	A	〃	1	0	0	0	0	1	1	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
108	♀	43	P ₂	P	〃	0	0	0	0	0	0	2	2	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
109	♀	41	P ₂	P	〃	1	0	0	0	0	1	2	2	2	2	1	1	1	1	1	0	0	0	0	0	2	2	1	1	1	
110	♀	60	P ₂	P	〃	0	0	0	1	0	2	1	1	1	1	1	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	0	0	
111	♂	33	P ₂	P	〃	1	1	0	0	0	2	2	2	2	2	2	2	1	1	2	0	0	0	0	0	2	2	2	2	2	
119	♀	36	P ₂	A	〃	1	1	1	1	1	1	2	2	1	0	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0	2	2	2	2	2	
122	♂	31	P ₁	P	〃	1	1		1		2	1		1		0	0		0		0	0		0		1	0		0		
123	♂	32	P ₁	A	〃	1	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	
126	♀	37	G	P	〃		0	0	0	0		1	2	1	1	1	1	1	1	1	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	

(6) 腫 脹					(7) ポケットの深さ					(8) 出 血					(9) 排 膿					(10) 動 揺					(11) 口 臭					脱 落	副作用	
開	1	2	3	4	開	1	2	3	4	開	1	2	3	4	開	1	2	3	4	開	1	2	3	4	開	1	2	3	4			
1	1	0	0	0	2	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0			
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
1	1	1	1	1	3	3	3	3	3	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1	0	1	1	1	1	1	1	1			
1	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0			
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
1	0	0	0	0	1	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
1	1				2	2				1	1				0	0				0	0			0	0					脱 落		
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	1	1			
1	1	1	1	1	2	2	2	2	2	2	1	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	2	2	1			
0	0	0	0	0	1	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
1	1	0			1	0	0			1	0	0			0	0	0			0	0	0			0	0	0			脱 落		
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	2	2	1	1	1	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0		
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
2	2	1	1	1	1	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	0	0			
1	1	1	1	1	2	2	2	2	2	1	1	2	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0		
1	2	1	1	1	1	1	1	1	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
2	1				1	1				0	0				0	0				0	0				1	1				脱 落		
1	1	1	1	1	2	2	2	2	2	1	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	0	0			
2	2	1	1	1	2	2	2	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
1	1	1	1	1	2	2	2	2	2	1	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	1	1			
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	1	1			
2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
1	2	2	2	2	3	3	3	3	3	1	1	1	1	1	0	2	1	2	2	2	2	2	2	2	1	1	2	2	2			
1	1	1	1	2	1	1	1	1	1	0	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1		
1	1	1	1	1	2	2	1	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
1	1	0	0	0	1	1	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	1	1	1	0	0	0	0			
1	0	0	0	0	1	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
1	1	1	2	1	3	3	3	3	3	2	2	1	0	1	2	2	2	1	1	1	1	1	1	1	1	0	0	0	0	0		
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	1	1	1	0	0	0	0			
0	0	0	0	0	2	2	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
0	0	0	0	0	1	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0		
0	0	0	0	0	1	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	1	1	1	0	0	0	0			
1	1	0	0	0	2	2	2	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	1	1	1	0	0	0	0			
0	0	0	0	0	2	2	2	2	1	1	0	1	0	0	0	0	1	2	2	2	2	2	2	2	0	0	0	0	0			
1	1	2	2	1	1	1	1	2	1	2	1	2	1	1	0	0	0	0	0	1	1	1	0	0	1	0	1	1	1			
0	0		0		1	1		1		1	0		1		0	0		0		0	0		1		0	0		0		脱 落		
0	0	0	0	0	1	1	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0		
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		

	氏 名	性 別	年 令	重 症 度	薬 剤	併用 薬剤	(1) 出 血				(2) 口腔内の感じ				(3) プ ラ ー ク				(4) 歯 石				(5) 発 赤									
							開	1	2	3	4	開	1	2	3	4	開	1	2	3	4	開	1	2	3	4	開	1	2	3	4	
129		♀	21	G	P	なし	0	0	0	0	0	1	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1	1	1	1	
130		♀	34	P ₁	P	"	2	1	1	1	1	2	1	1	1	1	2	0	0	0	0	3	0	0	0	0	2	2	2	2	2	
131		♀	34	P ₁	A	"	0	0	0	0	0	2	2	1	1	1	2	1	1	1	1	1	1	1	1	0	2	2	2	2	1	
132		♂	45	P ₁	A	"	1	1	0	0	0	3	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	1	1	
133		♀	39	P ₂	A	"	1	1	1	0		0	0	0	0		0	0	0	0		0	0	0	0		1	1	1	0		
141		♀	33	P ₂	P	"	2	1	1	1	1		1	1	0	1	1	1	1	1	1	2	2	2	1	1	1	1	1	1	1	
142		♀	45	P ₂	A	"	1	1	1	0	0	1	1	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	0	0	
143		♀	29	P ₂	A	"	1	1	1	0	0		1	1	1	1	2	2	2	1	1	2	2	2	2	2	2	2	2	1	1	
144		♂	44	P ₂	A	"	1	1	0	0	0	1	1	1	1	1	1	1	0	0	0	2	0	0	0	0	1	0	0	0	0	
145		♂	37	P ₃	P	"	2	2	1	1	0	1	1	1	1	1	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	0	0	0	
146		♀	40	P ₂	P	"	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	2	2	2	2	1	3	3	2	2	2	2	1	1	1	1	
147		♀	27	P ₁	P	"	1	1	0	1	0		2	2	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	2	2	1	0	0
148		♀	52	P ₁	A	"	1	1	1	1	1	1	2	2	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	1	1	
149		♀	40	P ₂	A	"	3	2	2	2		2	2	2	2		1	1	1	1		2	2	2	0		2	2	2	2		
151		♀	19	P ₂	A	"	3	2	1	1	1		0	0	1	1	3	2	2	1	1	2	0	1	1	1	3	2	2	2	1	
152		♂	39	P ₁	A	"	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	2	2	1	1	1	2	1	1	1	1	0	1	0	0	0	
153		♂	37	G	A	"	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	2	2	1	0	0	3	2	1	0	0	
154		♂	50	P ₁	P	"																										
155		♀	26	P ₂	P	"	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	
166		♀	37	P ₁	A	"	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0		0	0	0	0		0	0	0	0		0	0	0	0	
181	♀	41	P ₂	A	"	2	1	0	0	0		2	1	1	1	2	1	1	1	1	1	0	0	0	0	2	2	1	1	1		
182	♀	13	G	P	"	1	1		0	1		2		1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1	1	1	1		
183	♀	43	P ₂	A	"	0	0	0	0	0	2	2	2	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
184	♂	32	P ₂	A	"	1	0	0	0	0	1	2	2	2	1	1	1	1	1	1	0	0	1	1	1	1	0	0	0	0		
185	♀	32	G	A	"	1	1	0	0	0	2	1	1	2	2	0	0	0	0	0	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1		
186	♀	65	P ₃	P	"	1	1	1	1		1	1	2	2		1	1	1	2		0	0	0	0		1	1	1	2			
187	♂	55	P ₁	A	"	1	1									0	2				1	1				2	2					
188	♂	58	P ₁	P	"	0	0	0	0	0	0	1	1	1	1	1	2	2	3	3	0	0	0	0	0	1	1	2	2	1		
189	♂	47	P ₂	P	"	1	1	1	1	1	1	1	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	1	1	1	1		
190	♂	45	P ₂	P	"	0	0	0	0	0	1	1	2	2	2	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1		
191	♂	45	P ₂	P	"	1	1	1	1	1	1	2	2	2	2	1	1	1	1	1	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2		
192	♂	54	P ₃	P	"	1	0	0	0	0	2	2	2	2	2	1	1	1	1	1	0	0	0	0	0	1	1	1	1	1		
193	♀	38	P ₁	A	"	0	0	0	1			1	1	0		1	0	0	0		0	0	0	0		2	1	1	1			
194	♀	27	G	P	"	0		0		0	2		1		2	1		1		1	0		0		0	1		1		1		
195	♀	23	P ₂	A	"	1	1	1	1	1	1	2	2	2	2	2	1	1	1	1	1	2	2	2	2	2	2	2	2	2		
196	♀	38	P ₂	P	"	1	1	1	1	1	2	2	2	2	2	2	1	1	1	1	1	0	0	0	0	0	2	2	2	2		
197	♂	43	P ₂	A	"	0	0	0	0	0	2	2	2	2		1	1	1	1	1	2	1	1	1	1	0	0	0	0	0		
198	♀	36	P ₁	P	"	1	1		0	0		2		1	1	1	1		1	1	0	0		0	0	1	1		1	1		
199	♀	58	P ₂	A	"	0		0	0	0	2		2	2	2	1		1	1	0	0		0	0	0	2		2	2	2		
200	♀	35	P ₁	A	"	1	1	1	1	1	2	2	2	2	2	1	1	1	1	1	0	0	0	0	0	2	2	2	2	2		
201	♂	50	P ₂	A	"	0	0	0	0	0	1	2	2	2	2	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0		
202	♂	40	P ₂	P	"	0	0	0	0	0	1	1	2	2	1	1	0	1	0	0	0	1	1	1	1	1	1	1	1	1		
203	♂	65	P ₂	A	"	0	0	0	0	0	2	1	1	2	1	2	2	2	2	2	0	0	0	1	1	2	2	2	2	2		
204	♀	57	P ₂	P	"	0	0	0	0	0	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	0	1	2	2	2	2	1	1	1	1		

(6) 腫	脹				(7) ポケットの深さ	(8) 出				血				(9) 排	膿				(10) 動	揺				(11) 口	臭	脱 落	副作用					
開	1	2	3	4	開	1	2	3	4	開	1	2	3	4	開	1	2	3	4	開	1	2	3	4	開	1	2	3	4			
2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
2	2	2	2	2	2	1	1	1	1	2	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	1	1	1	1	1	1	1	1	1			
2	2	2	2	2	2	1	1	1	1	2	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	1	1	1	1	1	0	0	0	0			
1	1	0	0	0	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
1	1	1	1	0		1	1	1	1		1	1	1	1	0	0	0	0		1	1	1	1		0	0	0	0				
1	1	1	1	1	1	3	2	2	2	2	2	1	1	1	1	0	0	0	0	0	1	1	1	1	1	1	1	1	1			
1	1	1	0	0	0	1	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	1	0	1	0	0	0			
1	1	1	1	1	1	3	3	3	3	3	0	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	1			
2	1	0	0	0	0	2	2	2	2	2	1	1	0	0	0	0	1	1	0	0	0	2	1	1	1	1	1	1	0	0		
1	1	1	1	1	1	2	2	2	2	2	2	2	2	2	1	0	0	0	0	0	1	1	1	1	1	1	1	1	1			
2	2	2	2	2	1	2	2	2	1	1	1	1	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1	1	1	0		
1	1	0	0	0	0	1	1	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	1	1	1	0	0	0	1		
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
3	2	2	2		2	2	2	2		2	2	2	2		3	2	2	2		0	0	0	0		2	1	1	1				
3	2	2	1	1	3	3	3	3	3	3	2	2	2	2	2	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	2	2	1	1			
1	0	1	0	0	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	0	0	0	0	0	1	1	1	1	1	1	1	1	1			
2	1	1	0	0	2	2	2	2	2	2	2	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2	1	0	0		
																														脱 落		
1	0	0	0	0	1	1	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0			
	0	0	0	0		1	1	0	0		0	0	0	0		0	0	0	0		0	0	0	0		0	0	0	0	脱 落		
2	1	1	1	1	2	2	1	1	1	2	2	2	2	2	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
2	2	2	1	1	2	2	2	2	2	1	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
0	0	0	0	0	1	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	1	1	1	0	0	0			
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	1	1	1	1	1	0			
1	1	1	1	1	2	2	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
1	1	1	1		1	1	1	1		1	1	1	2		1	1	1	1		1	1	1	1		1	1	1	1				
1	1				2	2				2	1				0	0				0	0				0	0				脱 落 (+)		
0	0	1	1	1	1	1	1	1	1	0	0	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
1	1	1	1	1	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	0	0	0	0	0	1	1	1	1	1	2	2	1	1			
1	1	1	1	1	2	2	2	2	2	1	1	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1			
1	1	1	1	1	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	0	0	0	0	0	0	1	1	1	1	1	1	1	1	1			
1	1	1	1	1	1	1	1	1	2	2	1	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0		
1	1	0	0		1	1	1	1		1	1	0	0		0	0	0	0		0	0	0	0		0	0	0	0		脱 落		
1		1		1	1		1		1	0		0		0		0	0		0	0	0		0		0	0		0	0	脱 落		
1	1	1	1	1	3	3	3	3	3	1	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	2	2	2	2	0	0	0	0				
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	0	0	0	0	0	1	1	1	1	1	1	1	0	0			
1	1	1	1	1	2	2	2	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
1	1		1	1	1	1		1	1	1	1		1	1	0	1		1	1	0	0		0	0	0	1		1	0	脱 落		
1		1	1	1	1		1	1	1	1		1	1	1	0		0	0	0	0		0	0	0	1		1	1	1	脱 落		
1	1	1	1	1	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
1	0	0	0	0	2	1	1	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
1	1	1	1	1	1	3	2	2	2	2	2	2	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0			
2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0			
1	1	1	1	1	1	2	1	1	1	1	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	1	1	1	1	1	1	1	1	0			

氏名	性別	年齢	重症度	薬剤	併用薬剤	(1)出血				(2)口腔内の感じ				(3)プラーク				(4)歯石				(5)発赤									
						開	1	2	3	4	開	1	2	3	4	開	1	2	3	4	開	1	2	3	4	開	1	2	3	4	
205	♂	30	P ₁	P	あり	0	0	0	0	0	1	1	1	1	0	1	1	1	1	1	1	1	2	2	1	1	1	1	1		
206	♀	37	P ₃	A	なし	1	1	1	1	1	2	1	1	1	1	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	1	1	2	1	1	
207	♂	49	P ₂	A	〃	0	0	0	0	0		1	1	2	1	1	0	1	1	1	1	1	0	1	1	1	1	1	1	1	
209	♀	53	P ₂	P	〃	0	0	0	0	0	2	1	1	2	1	1	1	1	1	2	0	1	1	1	1	1	0	1	1	1	
210	♀	25	P ₁	P	〃	1	0	0	0	0	1	1	2	2	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	1	1	1	
214	♂	34	P ₂	P	〃	1	1	1	1	1	1	1	2	2	2	1	2	1	1	1	0	0	1	1	1	1	1	1	1	1	
215	♂	54	P ₂	P	〃	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	1	1	1	0	0	1	1	1	1	1	1	1	1	1	0	
231	♂	56	P ₂	P	〃	0	0	0	0	0	1	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	1	1	1	
232	♀	32	P ₃	P	〃	2	2	2	2	2	1	1	1	1	1	0	1	1	1	1	1	0	1	1	1	1	1	1	1	1	
234	♂	44	P ₃	A	〃	2	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	1	1	1	0	1	1	1	1	2	1	0	0	0
235	♀	34	P ₃	A	〃	1	1	1	0	0	2	1	0	0	0	1	1	1	1	1	0	0	0	0	1	1	2	2	1	1	0
236	♂	49	P ₂	P	〃	1	1	1	1	0	1	1	1	0	0	1	1	1	1	1	0	0	1	1	1	1	1	1	1	1	1
237	♂	40	P ₂	P	〃	1	1	1	1	1	1	1	1	0	0	1	1	1	1	1	0	1	1	1	1	2	2	2	2	1	
238	♂	43	P ₃	A	〃	2	2	1	0	0	2	1	1	0	0	1	1	1	1	1	0	0	0	0	0	2	2	1	1	0	
239	♀	30	P ₁	A	〃	1	0	0	0	0	2	1	0	0	0	1	1	1	1	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	
240	♀	43	P ₃	A	〃	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	0	0	0	1	1	1	1	1	1	1	
241	♀	33	P ₁	A	〃	0	0	0	0	0	2	2	1	0	0	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	2	1	0	0	0	
242	♀	36	G	A	〃	1	0	0	0	0	2	1	1	1	1	2	1	1	0	0	0	0	0	0	0	2	2	1	1	1	
243	♂	37	P ₂	A	〃	1	1	1	1	1	2	1	1	1	1	2	2	2	2	2	1	1	1	1	1	2	2	2	1	1	
244	♀	30	P ₁	P	〃	2	2	1	1	1	2	2	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1	1	1	1	
247	♀	34	G	P	〃	1	1	1	1	1	2	2	2	2	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	1	1	
249	♂	39	P ₂	A	〃	1	1	0	0	0	2	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	2	2	1	1	1	
250	♀	38	P ₂	P	〃	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	
252	♀	59	P ₂	P	〃	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	1	1	0	0	0	0	0	1	1	1	1	1	
261	♂	41	P ₂	A	〃																										
262	♂	51	P ₃	P	〃	2	2	2			2	1	1			2	1	1			3	0	0			2	2	2			
263	♀	43	P ₂	P	〃	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	0	0	0	0	0		0	0	0	0	1	1	1	1	1	
264	♂	40	P ₂	A	〃	1	1	0	0	0	1	1	1	1	1	1	1	0	0	0		0	0	0	0	1	1	0	0	0	
265	♂	50	P ₂	P	〃	2	1	0	0	0	2	2	2	2	2	1	1	1	1	1	1	0	0	0	0	2	2	2	2	2	
266	♀	29	P ₂	A	〃	1	1	1	1	1	2	0	0	0	0	2	1	2	1	1	1	1	1	1	1	3	2	2	2	1	
267	♀	47	G	A	〃	1	1	1	1	1	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	
268	♂	42	P ₁	A	〃	0	0	0	0	0	2	1	1	1	1	1	1	2	1	1	0	0	1	1	1	1	1	1	1	0	
269	♀	30	G	P	〃	0	0	0	0	0	2	2	2	2	2	1	1	1	1	1	0	0	0	0	0	2	2	2	2	2	
270	♀	36	G	P	〃	1	1	1	1	1	2	1	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	1	1	
271	♂	31	P ₂	P	〃	3	3	3	2	1	2	2	1	1	1	2	1	1	1	1	0	0	0	0	0	1	1	1	1	2	
272	♀	35	G	A	〃	2	2	1	1	0	2	2	2	2	2	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	1	0	
273	♂	51	P ₁	A	〃	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0	1	1	1	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	
274	♂	59	P ₃	P	〃	2	0	0	0	0	1	1	1	1	2	2	0	1	1	1	0	0	0	0	0	1	0	1	0	1	
276	♂	65	P ₂	A	〃	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	
277	♀	35	G	P	〃	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
278	♀	51	P ₁	A	〃	1	1	1	1	1	2	2	2	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	
279	♂	30	P ₂	A	〃	0	0	0	0	0	2	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	0	0	
280	♂	50	P ₂	P	〃	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1	1	1	1		1	1	1	1	2	1	1	1	1	
281	♀	33	G	P	〃	0					1					1					0				1						

	氏 名	性 別	年 令	重 症 度	薬 剤	併用 薬剤	(1) 出 血				(2) 口腔内の感じ				(3) プ ラ ー ク				(4) 歯 石				(5) 発 赤								
							開	1	2	3	4	開	1	2	3	4	開	1	2	3	4	開	1	2	3	4	開	1	2	3	4
282		♂	51	P ₂	P	なし	0	0	0	0	0	1	1	1	2	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	2	2	2	2	2	
283		♀	38	P ₁	A	〃	1	0	0	0	0	1	2	1	2	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
284		♂	49	P ₂	P	〃	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
285		♂	41	P ₂	A	〃	1	1	0	0	0	1	0	1	2	2	2	1	1	0	1	1	0	0	0	2	0	0	1	0	
286		♂	48	P ₁	A	〃	0	0	0	0	0	2	1	1	1	1	1	0	0	0	0	2	2	1	1	1	0	0	0	0	0
287		♂	19	G	A	〃	0	0	1	1	1	1	1	0	0	0	3	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	1	1	1	1
288		♀	58	P ₂	P	〃	0	0	0	0	0	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	0	0	0	2	1	1	1	1
291		♂	33	P ₂	P	〃	3	3	3	2	2	1	1	1	1	1	3	2	1	1	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	1
292		♂	28	P ₂	P	〃	2	2	1	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	2	2	2	2	2	2	1	1	1	1
293		♂	46	P ₂	A	〃	1	1	1	1	1	1	1	2	2	1	2	2	1	1	1						2	2	2	2	2
294		♂	33	G	P	〃	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	2	1	0	0	0	2	2	2	2	2	1	1	1	1	1
295		♀	22	G	A	〃	2	2	2	1	1	2	1	1	1	1	1	0	0	0	0	1	1	0	0	0	1	1	0	0	0
296		♂	69	P ₂	P	〃	0	0	0	0	0	1	1	1	1	1	2	1	1	1	1	2	2	2	2	2	1	2	2	2	2
298		♀	54	P ₂	P	〃	1	1	1	1	1		1	1	1	1	3	2	1	1	1						2	2	1	1	1
299		♀	56	P ₁	A	〃	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	0	0	0	2	2	2	2	2	1	1	1	1	0
300		♀	51	P ₂	A	〃	1	1	1	1	1	2	0	0	0	0	3	2	2	2	2						2	2	2	1	1
301		♀	36	G	P	〃	2	1	0				1	2			0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	1	1	1	2	1
302		♂	46	P ₃	A	〃		0	0	0	0		0	0	0	0		1	1	0	0		2	2	2	2		3	2	1	0
303		♀	22	G	P	〃	0	0	0	0	0	1	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	1	0
304		♂	27	P ₂	A	〃	0	0	0	0	0	2	2	2	2	2	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0
305		♂	24	P ₁	A	〃	0	0	0	0	0	2	2	2	2	2	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	2	2	2	1	0
306		♀	23	P ₁	P	〃	0	0	0	0	0	2	2	2	2	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	0	0
307		♀	24	P ₁	P	〃	0	0	0	0	0	2	2	2	2	2	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	1	0
308		♀	22	P ₁	P	〃	0	1	1	0	0	2	2	2	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1	1	1	0
309		♀	37	P ₃	A	〃							2	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1	1	1	1
310		♂	45	P ₂	A	〃	0	0	0	0	0		2	2	2	2	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	3	3	3	3	3
311		♂	24	P ₁	P	〃	0	0	0	0	0	1	2	2	2	2	1	1	1	1	1	0	0	0	0	0	1	1	1	0	0
312		♂	27	P ₁	A	〃	0	0	0	0	0		2	2	2	2	1	0	1	1	1	0	0	0	0	0	2	1	1	1	1
313		♂	24	P ₁	A	〃	0	0	0	0	0	2	2	2	2	2	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	2	2	2	2	2
314		♂	23	P ₁	A	〃	1	1	1	0	0	2	2	1	2	2	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	2	2	2	1	1
315		♂	24	P ₁	P	〃	0	0	0	0	0		2	2	2	2	1	1	1	1	1	0	0	0	0	0	2	1	1	2	2
316		♂	25	P ₂	P	〃	1	1	1	0	0		2	1	1	2	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	3	3	3	3	3
317		♂	23	P ₁	P	〃	1	1	1	1	1	0	2	2	2	2	1	0	1	1	1	0	0	0	0	0	2	2	3	3	2
318		♂	22	P ₁	A	〃	0	0	0	0	0	2	2	2	2	2	1	1	0	0	1	0	0	0	0	0	3	3	3	3	2
319		♂	25	P ₁	P	〃	0	0	0	0	0	2	2	1	2	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	3	3	2	2	2

(6) 腫	脹				(7) ポケットの深さ	(8) 出				血	(9) 排	膿				(10) 動	揺				(11) 口	臭	脱 落	副作用								
開	1	2	3	4	開	1	2	3	4	開	1	2	3	4	開	1	2	3	4	開	1	2	3	4	開	1	2	3	4			
1	1	1	1	1	2	2	2	2	2	1	1	1	1	1	0	0	0	0	0	2	2	2	2	2	0	0	0	0	0			
1	1	1	1	0	2	1	1	2	1	2	1	1	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
1	0	0	0	0	2	1	1	1	1	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0			
1	0	0	0	0	1	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
2	2	1	1	1	2	2	2	2	1	2	1	1	1	1	2	2	1	1	1	0	0	0	0	0	2	2	1	1	1	1	脱 落	
2	1	1	1	1	2	2	2	2	1	1	1	1	1	1	2	1	1	1	2	3	2	2	2	2	2	1	1	1	1	1		
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	3	3	3	3	3	2	2	1	1	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1			
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	2	2	2	2	2	1	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	2	2	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	0	0	脱 落		
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	2	2	2	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2	2	2	2	0	0	0	0	0			
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	1	1	1	1	1	1	脱 落	
0	0	0	0	0	1	1	1	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0		
2	2	2	2	1	1	1	1	1	0	2	2	2	2	1	3	2	2	2	1	2	2	2	2	2	2	2	1	1	1	1	脱 落	
2	1	1	2	1	2	1	2	2	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0		
	2	2	1	0		3	3	3		2	2	1	0		2	2	1	0		3	3	3	2		1	1	0	0	0	脱 落		
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
1	1	1	0	1	1	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
2	2	1	1	1	2	2	2	1	1	1	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	3	3	3	3	3	0	0	0	0	0		
2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1		
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	0	0			
2	2	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	1	1	1		
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	0	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	1	1	1		
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	0	0			
2	2	2	2	2	2	2	2	2	1	1	2	2	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	1	1	1		
1	1	2	2	1	1	1	1	1	1	0	0	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0			

表 6 中止および脱落例

薬剤No.	性	年齢	薬剤	理 由
22	F	20	A	初診時以後来院せず（理由不詳）
35	M	30	P	〃 （ 〃 ）
154	M	50	P	〃 （転勤のため）
261	M	41	A	〃 （8 抜歯後感染）
28	F	32	P	開始時以後来院せず（理由不詳）
44	F	21	A	〃 （ 〃 ）
48	F	35	P	〃 （ 〃 ）
52	F	45	P	〃 （交通事故のため）
281	F	33	P	〃 （理由不詳）
55	F	14	P	1 週目以後来院せず（理由不詳）
69	F	29	A	〃 （子供入院）
187	M	55	A	〃 （歯肉痛のため）
6	M	27	P	2 週目以後来院せず（理由不詳）
7	M	43	A	〃
21	F	34	A	〃
46	M	36	P	〃
73	M	26	A	〃
76	M	40	P	〃
133	F	39	A	〃
149	F	40	A	〃
262	M	51	P	〃
301	F	36	P	〃
166	F	37	A	開始時所見不明
302	F	46	A	〃
199	F	58	A	1 週目の所見不明
198	F	36	P	2 週目の所見なし（カゼのため来院不能）
88	M	22	A	2, 3 週目所見なし（理由不詳）
194	F	27	P	1, 3 週目所見なし（理由不詳）
29	M	47	P	治療期間不適
122	M	31	P	過使用
193	F	38	A	〃
32	F	38	A	2 週目再除石
8	M	47	A	副作用（使用後の口腔内ザラザラ感）のため中止
205	M	30	A	誤記入
263	F	43	P	〃
264	M	40	A	〃
280	M	50	P	〃
287	M	19	A	〃
293	M	46	A	〃
298	F	54	P	〃
300	F	51	A	〃

総症例数 209 症例

有効症例数 168 症例

脱落症例数 41 症例

表 7 背景因子に関する解析

		症例数		検 定 結 果	備 考
		A	P		
合 計		85	83	NS	
性 別	男 女	39 46	39 44	NS	
年 齢	10～19歳 20～29 30～39 40～49 50～	3 19 31 21 11	3 24 25 14 17	NS	
重症度	歯肉炎 歯周炎 軽 症 中等度 重 症	21 31 24 9	26 16 34 7	$2 \times 4 \chi^2$ -検定($P < 0.10$)	
合併症の有無	無 有	84 1※	83 0	NS	※糖尿病(食事療法)
併用薬	無 有	85 0	83 0	NS	

表 8 改善度による検定結果のまとめ^a

		自覚症状		主 治 医 の 所 見								
		出血	口腔内の感じ	ブ ラ ー ク	歯石	発赤	腫脹	ポケットの深さ	出血	排膿	動揺	口臭
使用開始後	1 週	— ^b	A>P ^{c2e2f8}	—	A>P ^{e1f7} (A>P) ^{c4}	—	—	—	—	(P>A) ^{e4}	—	—
	2 週	—	A>P ^{c2e1f1}	—	—	—	A —	—	—	—	—	—
	3 週	—	A>P ^{c2e2f2}	—	—	—	A>P ^{c2e2f3}	—	A>P ^{c2e2f5}	—	—	—
	4 週	—	A>P ^{c2e2f1}	—	—	(A>P) ^{f9}	A>P ^{c2e2f4}	—	A>P ^{c2e2f7}	—	—	—

a: 改善以上の $2 \times 2 \chi^2$ -検定, $2 \times n \chi^2$ -検定, 改善以上の歩合(百分率)の分散検定, Wilcoxon の順位和検定(W-検定)によった。

b: 有意性の認められなかったもの。 $P < 0.10$ で有意性を認めたものは () 内に示した。

c: $2 \times 2 \chi^2$ -検定。 $c_1, p < 0.01$; $c_2, p < 0.02$; $c_3, p < 0.05$; $c_4, p < 0.10$

d: $2 \times n \chi^2$ -検定。 $d_1, p < 0.01$; $d_2, p < 0.02$; $d_3, p < 0.05$; $d_4, p < 0.10$

e: 歩合(百分率)の分散検定。 $e_1, p < 0.01$; $e_2, p < 0.02$; $e_3, p < 0.05$; $e_4, p < 0.10$

f: W-検定。 $f_1, p < 0.005$; $f_2, p < 0.01$; $f_3, p < 0.015$; $f_4, p < 0.02$; $f_5, p < 0.025$; $f_6, p < 0.035$; $f_7, p < 0.046$; $f_8, p < 0.06$; $f_9, p < 0.08$; $f_{10}, p < 0.10$

(5) ポケットの深さ

A群とP群との間に有意性は認められなかった。

(6) 出血

A群とP群との間に、使用開始後3、4週で $A > P$ の有意性が認められた。検定法別に有意水準を表11に示した。

(7) 排膿

A群とP群との間に、使用開始1週後に $P > A$ が示唆された(分散検定, $(p < 0.10)$)。他に有意性は認められなかった。

(8) 動揺

A群とP群との間に有意性は認められなかった。

(9) 口臭

A群とP群との間に有意性は認められなかった。

4. 改善率の解析

有意差検定の結果を表12に示した。また、楠らによる報告³³⁾のデータを本法の評価法により解析し、同様に表12に示した。総合的評価を検討するため、総臨床所見(自覚症状および主治医の所見のすべて)さらに歯周

表 9 自覚症状・口腔内の感じの検定法別による有意水準

開始後週	$2 \times 2 \chi^2$ -検定	$2 \times n \chi^2$ -検定	分散検定	W-検定
1	2%	—	2%	2.5%
2	2%	—	1%	0.5%
3	2%	—	2%	1.0%
4	2%	—	2%	0.5%

表 10 主治医の所見・腫脹の検定法別による有意水準

開始後週	$2 \times 2 \chi^2$ -検定	$2 \times n \chi^2$ -検定	分散検定	W-検定
1	—	—	—	—
2	—	—	—	—
3	5%	—	5%	1.5%
4	2%	—	2%	2.0%

表 11 主治医の所見・出血の検定法別による有意水準

開始後週	$2 \times 2 \chi^2$ -検定	$2 \times n \chi^2$ -検定	分散検定	W-検定
1	—	—	—	—
2	—	—	—	—
3	5%	—	5%	2.5%
4	2%	—	5%	4.6%

表 12 改善率による検定結果のまとめ^aおよび文献³³⁾との比較

開始後 週	自覚症状		主 治 医 の 所 見									(1)~(11) の集計	(1)(5)(6) (8)(9)の 集計	(5)(6)(8) (9)の 集計
	(1) 出血	(2) 口腔内の 感じ	(3) プラーク	(4) 歯石	(5) 発赤	(6) 腫脹	(7) ポケット の深さ	(8) 出血	(9) 排膿	(10) 動揺	(11) 口臭			
(P)														
1	25.42	2.38	20.99	5.26 ^b	17.65	14.77	7.02	28.38	35.29 ^e	2.56 ^b	29.27	15.65	21.29	20.47
2	38.98	-3.57 ^b	29.63	7.89 ^c	23.53	21.59	9.65	31.08	47.06 ^f	7.69 ^b	39.02	20.56	28.29	26.17
3	45.76	-7.14 ^b	41.98	7.89	30.25	27.27 ^c	12.28	33.78 ^c	35.29	12.82	56.10	25.33	33.05	30.54
4	61.02	-4.76 ^b	38.27	5.26 ^b	39.50	31.82 ^c	15.79	40.54 ^e	17.65 ^d	17.95	58.54	29.44	40.34 ^d	36.24 ^c
(A)														
1	26.23	14.55	25.88	26.32 ^b	15.13	17.53	6.72	30.00	12.12 ^e	29.17 ^b	19.05	18.79	20.50	19.47
2	45.90	22.73 ^b	24.71	21.05 ^c	29.41	29.90	11.19	42.22	30.30 ^f	35.42 ^b	30.95	27.89	35.00	33.04
3	57.38	21.82 ^b	40.00	15.79	36.97	43.30 ^c	13.43	51.11 ^c	42.42	22.92	47.62	34.31	42.25	43.07
4	65.57	29.09 ^b	43.53	21.05 ^b	52.10	48.45 ^c	17.16	56.67 ^c	54.54 ^d	25.00	57.14	41.31	54.50 ^d	52.51 ^c
(文献)														
1														
2	44.2				39.2	34.1		38.2	41.4				39.1	37.7
3														
4	66.4				53.4	57.6		61.8	60.3				59.3	57.4

a: $2 \times 2 \chi^2$ -検定によった。(b, $A > P$, $p < 0.01$; c, $A > P$, $p < 0.05$; d, $A > P$, $p < 0.10$; e, $P > A$, $p < 0.01$; f, $P > A$, $p < 0.05$)

表 13 症状の 50% および 90% 改善に要する期間の検討 (単位: 週), R は相関係数。全症例の場合

	薬剤	プラーク R		発赤 R		腫脹 R		出血 R		排膿 R	
EP-50	A	4.3612	-0.9559	3.9593	-0.9939	4.0034	-0.9927	2.8957	-0.9776	3.4544	-0.8857
	P	4.7197	-0.9021	5.8906	-0.9817	6.8910	-0.9641	4.4694	-0.8594	—※	-0.0132
EP-90	A	14.9722		12.9356		13.4295		10.3325		9.4864	
	P	16.0158		20.2515		23.6137		15.6712		—※	

EP-50: Effective Period-50 (50%の症状が改善されるに要する期間)

EP-90: Effective Period-90 (90%の症状が改善されるに要する期間)

※: 統計処理上, 有意の相関係数を示さなかった。

数字は統計的比較のため, 小数点以下 4 位まで示した。

炎に特に関与すると考えられる臨床所見 (主治医の所見による発赤, 腫脹, 出血, 排膿) のそれぞれの和についても検定した。

1) 自覚症状

(1) 出血

使用開始後 1~4 週に改善率で $A > P$ の傾向が見られたが, 有意性は認められなかった。

(2) 口腔内の感じ

A 群と P 群ともに, 改善率は低く, 特に P 群では第 2 週以後で悪化している場合が多かった。A 群と P 群との比較では, 第 2 週以後に $A > P$ ($p > 0.01$) の有意性が認められた。

2) 主治医の所見

(1) プラーク

A 群と P 群との間に有意性は認められなかった。

(2) 歯石

A 群と P 群との間に, 使用開始後 1 ($p < 0.05$), 2 ($p < 0.01$), 4 ($p < 0.05$) 週に $A > P$ の有意性が認められた。

(3) 発赤

A 群と P 群との間に, 有意性は認められなかったが $A > P$ の傾向が見られた。前報³³⁾と比較すると, A 群の改善率はほぼ同様の結果が得られた。

(4) 腫脹

A 群と P 群との間に, 使用開始後 3, 4 週で $A > P$ ($p < 0.05$) の有意性が認められた。前報³³⁾との比較でも改善率はやや劣るが, A 群でほぼ同様な結果が得られた。

(5) ポケットの深さ

A 群と P 群との間に有意性は認められなかった。

(6) 出血

A 群と P 群との間に, 使用開始後 3, 4 週で $A > P$ ($p < 0.05$) の有意性が認められた。前報³³⁾との比較でも,

A 群でほぼ同様な改善率を示す結果が得られた。

(7) 排膿

A 群と P 群との間に, 使用開始後 1, 2 週では $A < P$ の有意性が, それぞれ $p < 0.01$, $p < 0.05$ の危険率で認められたが, 第 4 週では逆に $A > P$ ($p < 0.10$) の有意性が示唆された。前報³³⁾との比較でも, A 群においてほぼ同様な改善率が示された。

(8) 動揺

A 群と P 群ともに改善率は低かったが, 投薬開始後 1, 2 週で $A > P$ ($P < 0.01$) の有意性が認められた。

(9) 口臭

A 群と P 群との間に, 有意性は認められなかった。

3) 総臨床所見の和

A 群と P 群との間に, 有意性は認められなかったが, $A > P$ の傾向が見られた。

4) 主要臨床所見

(1) 自覚所見: 出血, および主治医の所見: 発赤・腫脹・出血・排膿の和

A 群と P 群との間に, 使用開始後 4 週で $A > P$ が危険率 $p < 0.10$ で示唆された。

(2) 主治医の所見: 発赤・腫脹・出血・排膿の和

A 群と P 群との間に, 使用開始後 4 週で $A > P$ ($p < 0.05$) の有意性が認められた。

5. 薬効評価における使用期間の解析

1) 全症例について

表 13 に全症例についての, 使用期間の解析結果を示した。排膿を除いて A 群の方が優れていることが認められた。上述の症状を 50% 改善するのに A 群では 3~4 週, P 群では 4~7 週であった。

排膿に関しては, x , y 値の相関性がまったく認められないが, 他の症例では, ほとんどが $|R| > 0.85$ であ

表 14 症状の 50% および 90% 改善に要する期間の検討 (単位: 週), R は相関係数。
プラークに改善のあった場合

	薬剤	プラーク		発 赤		腫 脹		出 血		排 膿	
		R		R		R		R		R	
EP-50	A	1.7322	-0.9947	2.9190	-0.9743	2.9358	-0.9711	2.7804	-0.9774	3.4639	-0.9868
	P	1.4944	-0.9876	5.3028	-0.9782	5.8382	-0.9938	3.0349	-0.8618	1.3694	-0.8851
EP-90	A	5.4548		8.5479		9.0996		9.7859		10.7087	
	P	5.0120		18.3027		19.8002		10.8753		5.3424	

EP-50 : Effective Period-50 (50%の症状が改善されるに要する期間)

EP-90 : Effective Period-90 (90%の症状が改善されるに要する期間)

数字は統計的比較のため、小数点以下 4 位まで示した。

表 15 症状の 50% および 90% 改善に要する期間の検討 (単位: 週), R は相関係数。
プラークに変化のない場合

	薬剤	プラーク		発 赤		腫 脹		出 血		排 膿	
		R		R		R		R		R	
EP-50	A	—	—	4.6364	-0.9795	4.6876	-0.9858	3.6077	-0.9077	3.9967	-0.9968
	P	—	—	4.6876	-0.9556	5.5877	-0.9146	6.3695	-0.9360	—※	-0.3166
EP-90	A	—	—	15.5780		15.6526		12.3258		13.5496	
	P	—	—	16.3850		19.3092		21.9428		—※	

EP-50 : Effective Period-50 (50%の症状が改善されるに要する期間)

EP-90 : Effective Period-90 (90%の症状が改善されるに要する期間)

※ : 統計処理上、有意の相関係数を示さなかった。

数字は統計的比較のため、小数点以下 4 位まで示した。

り、明らかに相関が認められるので、推測値も正しい値に近いと考えられる。

2) プラークの実験期間中に変化のあったものと、変化のなかったものとを分けた場合

(1) プラークの改善の実験期間中に見られた症例について

他の代表的な症状が改善されるに要する 期間 は、表 14 に示されるようになり、改善に要する期間は短縮され、傾向としては 1) の全症例と同様であった。排膿では R が小さく統計処理不能であった。

(2) プラークの改善の実験期間中に見られなかった症例について

他の代表的な症状が改善されるに要する 期間 は、表 15 に示されるようになり、改善に要する期間は延長するものの、傾向としては 1) の全症例と同様であった。排膿では R が小さく、統計処理不能であった。

6. 副作用の解析

副作用の内容および発生頻度を表 16 a. b に示した。副作用の発現を見たのは、6 例ですべて A 使用症例であり、 $2 \times 2 \chi^2$ -検定において、 $p < 0.05$ で有意性が認められた。副作用の内容としては、ピリピリ感、口角炎症、舌尖端しびれ感、ザラザラ感、歯肉痛、しみる感じなどであり、重篤なものは見られなかった。しかしながら、患者の希望により、症例 No. 8 と No. 187 は試験を中止した。副作用の発生頻度はほとんどのものが 0.5% であり、ピリピリ感のみが 10% であった。

考 察

近年、客観的に薬剤の効果を判定するには、二重盲検法を用て検討することが必要であるとされている。

今回、著者らはパスター剤「アセス A」の薬効を解析するために、多施設協同で二重盲検法により本研究を行

表 16a 副作用の内容

症例No.	性別	年齢	重症度 ^a	薬剤	副作用	処置
3	F	38	P ₁	A	1週間で口角に炎症、舌の先端にしびれ	ナシ
8	M	47	P ₂	A	使用後のザラザラ感	中止/脱落
149	F	42	P ₂	A	歯肉にビリビリ感	ナシ
187	M	55	P ₁	A	1週間使用後、歯肉痛	中止/脱落
242	F	36	G	A	使用後ビリビリ感	ナシ
268	M	42	P ₁	A	しみる感じ	ナシ

a: G 歯肉炎 P₁ 軽度歯周炎 P₂ 中等度歯周炎

表 16b 副作用の発生頻度（アセスA）

副作用	発生頻度(%)
ビリビリ感	1.0
口角炎症	0.5
舌先端しびれ感	0.5
ザラザラ感	0.5
歯肉痛	0.5
しみる感じ	0.5

った。多施設協同とした理由は、歯周疾患の治療効果に対する判定には主観が入りやすいために、各施設による特異性を平均化することができることと、多くの症例数を検討する必要があるからである。

歯周治療における薬物による効果を判定する際、常に問題になるのは、どのような処置を基礎治療とし、どのような処置を併用治療とするかであろう。

Aの薬効がおもに消炎的に働くことから、同様の効果を有する代表的な処置であるブラッシングあるいはスクーリングをどのようにあつかうかが問題となる。

今回の研究では多施設が参加しているため、施設毎に考え方や指導内容、更には使用器具の著しく異なるブラッシングを参加施設すべて同一にすることは困難であり、また、各施設にすべて一任することも、各施設の特異性による偏りが生じる懸念があった。このため、可及的に患者自身が来院前に行っていたブラッシング方法を続けさせることとした。

スクーリングにあたっては、術式が比較的施設間で一定であるために、A使用の1週間前に行うこととした。このアセス使用前1週間前という実施期間は、スクーリングによる治癒がA使用による影響と重複しないことを考慮して設定した。

以上のように、原則的には観察部位に直接影響を与える併用治療は行わないよう考慮した。

本研究について被検者は、前述のようにA群およびP群間に背景の違いはなく、偏りなく行われたと考えられる。

自覚症状については、出血でA群とP群との間に有意性が認められなかったが、口腔内の感じでは使用開始後1~4週までA群の方がP群よりも大きな改善傾向がみられた。

主治医の所見では、プラーク、ポケットの深さ、歯の動揺および口臭において、A群とP群との間に有意性は認められなかった。

しかし、歯石については使用開始後1週でA群に有意性が認められたが、2週以後には有意性が認められなかった。発赤、腫脹、出血では使用開始後、3、4週でA群に有意性が認められた。ここでA群とP群との間で、プラークに有意性が認められないにもかかわらず歯石、発赤、腫脹、出血にA>Pの有意性が認められたことは、興味深い。

これらのデータを楠らの報告³³⁾した評価法を一部改変し（改善率 $2 \times 2\chi^2$ -検定）検討したところ、自覚症状の出血2週目で改善率44.2%、4週目で66.4%であった。また主治医の所見の発赤では2週目39.2%、4週目で53.4%、腫脹では2週目で34.1%、4週目で57.6%、出血では2週目38.2%、4週目で61.8%、排膿では2週目で41.4%、4週目で60.3%であり、各症状ともに改善率の上昇傾向が認められた。

総臨床所見の和による結果では、A群とP群との間に差がなかったが、A群にわずかではあるが改善傾向が見られた。

なお、歯肉炎ならびに歯周炎のEP₅₀（50%の症状が消失する期間）およびEP₉₀（90%の症状が消失する期間）は表15に示すとおりで、歯肉炎の50%の症状の消失に要する期間は、腫脹を除き5.2週以内であることを統計処理上から推測された。

これはアセスAを用いたグループで、主成分であるカミツレチンキやミルラチンキおよびラタニアチンキの消炎作用や収斂作用などの歯肉の炎症を減退させる一因子として作用したためと思われる。

しかし、歯周疾患の基本はプラークコントロールであり、このことのみにも症状の改善が認められていることから、本剤を漫然と使用すれば、治療の時期、治療の基本を逸する可能性も起り得るので、本剤の使用にあたっては、注意を要する。

結 論

歯肉炎および歯周炎患者にパスター剤「アセスA」の実薬および偽薬を用いて二重盲検法による臨床実験を行い、その効果を統計的に検討したところ、次の結果を得た。

1) 総臨床所見（自覚症状：出血、口腔内の感じ。主治医の所見：プラーク、歯石、発赤、腫脹、ポケットの深さ、出血、排膿、動揺、口臭）では、アセスA群に改善の傾向が認められた。

2) 主要臨床所見（主治医の所見：発赤、腫脹、出血、排膿）では、アセスA群とP群との間に、改善率において使用開始後4週で $p < 0.05$ でアセスA群に有意性が認められた。

3) 各症状における改善度を比較すると、自覚症状の口腔内の感じ、および主治医の所見の歯石、発赤、腫脹、出血において、アセスA群 > P群の有意性が認められた。

4) 薬効評価における使用期間は、発赤、腫脹および出血の各50%の症状の消失を見るのにアセスA群では3~4週、P群では4~7週であった。しかし、排膿については、統計処理上推測し得る相関係数を得なかったので除外した。

5) 副作用は、特記すべきものは認められなかったが、アセスA群でピリピリ感およびしみる感じがあった。しかし、いずれも処置する必要はなかった。

文 献

- 1) 木下四郎, 末田武監訳: グリックマン臨床歯周病学, 第1版, 医学書院, 東京, 290-327, 1967.
- 2) 中静正, 石川純: 歯周治療学, 第1版, 医歯薬出版, 東京, 67-74, 1981.
- 3) 木下四郎: 歯周疾患の予防, 日本歯科評論, 354:

18-30, 1972.

- 4) 木下四郎, 末田武監訳: グリックマン臨床歯周病学, 第1版, 医学書院, 東京, 443-474, 1967.
- 5) 中静正, 石川純: 歯周治療学, 第1版, 医歯薬出版, 東京, 153-183, 1981.
- 6) 杉本是孝, 村上成隆, 帆足望: いわゆる歯槽膿漏に対するヒノキチオール配合歯科用パラデントの効果について, 歯界展望, 17: 101-104, 1960.
- 7) 和田勝夫, 鈴木和夫: 歯周疾患におけるアスナロン・デンタルクリームの使用成績, 日本歯科評論, 321: 65-69, 1969.
- 8) 村瀬正雄, 高井宏, 重藤信, 足立深, 伊藤考: “アスナロンドンタルクリーム”による歯槽膿漏手術後の歯肉マッサージ効果, 歯界展望, 34: 931-933, 1969.
- 9) 平塚欽也, 太田勝之, 等々力正勝, 勝本正昭, 尾崎俊夫, 阿部善磨, 金子利一郎: 歯周病に対するヒノキチオール含有の歯磨マッサージ剤「パラデントエース」の臨床成績, 日歯周誌, 12: 33-51, 1970.
- 10) 上田雅俊, 西村和晃, 横山邦生, 今井久夫, 山岡昭, 小西浩二: 歯周疾患々々におけるリゾチーム配合歯肉マッサージパスターの臨床的使用成績, 歯界展望, 47: 959-963, 1976.
- 11) 常光旭, 岩本義史, 渡辺達夫, 戸村光千: 歯肉炎に対するリゾチーム配合パスター (E-26) の臨床的効果, 歯界展望, 47: 965-998, 1976.
- 12) 村井正大, 河野孝, 石津八州隆, 北詰栄一, 船登和三次, 穂坂有三: Epihydrocholesterol および dihydrocholesterol 含有歯みがきの歯槽膿漏罹患患者使用による臨床成績, 歯科月報, 36: 1-6, 1962.
- 13) 日本公定書協会: 第7改正日本薬局方第2部解説書, 広川書店, 東京, 137-138, 1962.
- 14) Heubner W., Grabe, F.: Über die entzündungs- & idrige Wirkung des Kamillenöls., Arch. exp. Path. Pharm., 171: 329-339, 1933.
- 15) 稲垣 勲, 嶋野 武, 嶋田玄彌, 長沢元夫: 生薬学, 第1版, 南江堂, 東京, 125-126, 1966.
- 16) Karsten, Weber, Stail: “Lehrbuch der pharmakognoside” Gustav Fischer Verlag, Stuttgart, 121-123, 1962.
- 17) Lehrbuch Del Biologischen Heilmittel von Dr, Med. Gerhard Madaus, Abteilunki: Heilpflanzen

- zen, Band III, Georg Thieme, Leipzig, 2290-2294, 1938.
- 18) Deutsches Arzneibuch, 第7版, 1294-1296, 1968.
 - 19) 刈米達夫 : 最新生薬学, 第2改稿版, 広川書店, 東京, 258-259, 1965.
 - 20) 日本公定書協会 : 第5改正日本薬局方解説書, 南江堂, 東京, 654-655, 1949,
 - 21) 日本公定書協会 : 第7改正日本薬局方第2部解説書, 広川書店, 東京, 525-526, 1962.
 - 22) 稲垣勲, 嶋野武, 嶋田玄彌, 長沢元夫 : 生薬学, 第2版, 南江堂, 東京, 195, 1966.
 - 23) 藤田路一 : 生薬学, 第4版, 南山堂, 東京, 213-214, 1970.
 - 24) Breidenbach, O.B. : Zur biologischen Mundpflege Paradentax, onderdr Suck aus Zahnärztl, 65 : 832-833, 1964.
 - 25) Focke, G. : Beitrag zur Frage der Mundhygiene unter besonderer Berücksichtigung entzündungsbereiten Zahnfleisches und starker Kariesneigung, Zahnärztl. Rdsch, 46 : 1143-1150, 1937.
 - 26) Focke, G. : Marginales Paradentium und häusliche Selbstpflege, Zahnärztl. Welt, 6 : 106-109, 1951.
 - 27) Haas, H. : Rationelle Behandlung von Mundkrankheiten in der Sozialpraxis bei Anwendung der Mundheilpaste Para-Dentax, Zahnärztl. Rdsch, 48 : 334-338, 1939.
 - 28) Löpelmann, J. : Miltärgahnärztlichen Erfahrungen bei der Behandlung entzündlicher Zahnfleischerkrankungen, Wehrrned. Mschr., 10 : 214-217, 1966.
 - 29) Orzechowski, G. : Über parodontax und seine Anwendung, Zahnärztl. Rdsch., 71 : 2-16, 1962.
 - 30) Reuter, C.C. : Behandlung der Gingivitis und Parodontitis, Zahnärztl. Praxis, 4 : 3-6, 1953.
 - 31) Rudolph, J. : Die Mundheilpaste „Para-Dentax.“, Dtsch.Zahnärztl. Wschr, 40 : 928-929, 1937.
 - 32) Zellner, R. : Beitrag zur Kenntnis der infektiösen Mundschleimhautentzündungen, Dtsch. Stomat, 9 : 282-284, 1954.
 - 33) 楠正夫, 等々力正勝, 奈良文雄, 山浦修治, 楠公仁, 呉清彦, 高橋利武, 山田了, 山田茂子, 金子昭彦, 岡本治朗, 奥村智信, 小川和美, 堀俊雄, 柳田猛昌, 斎藤武公, 小田原国俊, 武知耕平 : 歯周病に対する歯肉マッサージ剤「アセス」の臨床効果について, 日歯周誌, 18 : 63-110, 1975.